

平成 31年度「校庭芝生化地域連携事業」実績報告書

区市町村名	板橋
学校名	板橋区 立 蓮根第二小学校

1 事業目的 協議会名 芝生見守り隊

学校と地域が連携・協働した芝生の維持・管理及び活用等の仕組づくりを推進することを通して、子供の心身の成長・発達や地域社会との交流、地域の教育力向上を目指す。

2 主な取組と成果

<主な取り組み>

- ・総合的な学習の時間における環境教育の取り組み
- ・年間を通じた芝生の育成及び維持管理
- ・子ども達と生き物のふれあい、生き物観察教室(季節に応じた体験会)の開催
- ・校庭プレイパーク(軽スポーツを通じた交流)
- ・芝生DEキャンプ(学校運営連携協議会・寺子屋事業との連携した思い出づくり)

<成果>

- ・芝生の維持・管理を継続しながら、授業やスポーツ、体験活動を行うとともに活動の幅を広げることができた。
- ・子ども達同士、子ども達と地域・保護者等の様々な方々と交流することができた。

3 取組内容

○年間を通じた土曜日の芝刈り、雑草抜き作業等のメンテナンス

- ・芝生見守り隊、地域コーディネーター、地域協力者、教員、保護者、あいキッズ(学童保育)職員・児童が参加。
- ・月に1回程度の定期的な施肥、専門家による点検・指導



○校庭プレイパーク(芝刈り、雑草作業後)の実施～校庭芝生の活用

- ・ペットボトルロケット大会、ミニスポーツ(やり投げ、相撲、トランポリン、ドッジボール等)
- ・芝生・ビオトープに生息する季節毎の生き物観察
- ・プログラミング教室 等

○毎月1回の児童会の芝生・ビオトープ委員会による芝刈りを実施。

- ・児童集会での取り組み紹介。



○芝生の上で、縦割り班で食べるお弁当給食

- ・10月15日(火)～食べた後は班ごとに遊ぶ。

○3年生による総合的な学習の時間(環境教育)での取り組み

- ・芝刈り体験、季節の生き物観察、地域協力者と連携したポット苗の育成と捕植。



○学校DEキャンプ～夏休みの思い出作り

- ・令和元年度は芝生の上でボランティアのお母さん達の手作りカレーを食べました。

4 今後について

・積極的に育成作業に参加している保護者・児童が偏る傾向にあり、広く保護者等の参加へむけPRを強化したい。

- ・地域の敬老会と連携し芝生を活用した交流の方法を模索したい。
- ・経年のためか芝生全体の水はけが悪く、側溝に泥やヘドロが溜まり清掃が困難である。悪臭の原因ともなっており、泥やヘドロの除去について区とも相談していきたい。
- ・令和2年夏～3年秋の14ヶ月間、校舎の外壁の大規模改修となる。足場が組まれたり校庭の一部が資材置き場になったりするため、工事終了まで芝生の一部は死滅すると予想される。工事終了後、校庭の全面改修により芝生を復活させる予定である。